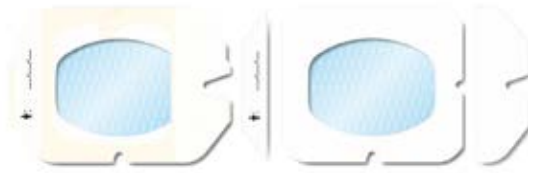


ヒューバー針の固定方法

3M™ テガダーム™ コンフォート フィルム ドレッシング 1688 を使用

3つのポイント

- ヒューバー針穿刺部位にフィルム部分の中央を合わせる
- フィルムを皮膚に密着させるように、矢印の向きで空気を押し出しながらかみ貼する（貼り方4参照）
- 輸液チューブにドレッシングの切り込みを合わせ、上からつまみ、Ω固定する



動画（使用方法）のキャプチャー画像を掲載した資料です。
動画の視聴とあわせてご活用ください。

動画 URL : <http://go.3M.com/medical/huber1688/> (再生時間 : 1分33秒)



貼り方



- 1** 印刷のあるライナー紙を剥がし、粘着面を出します。



- 2** 粘着剤のない部分を持ち、



- 3** ヒューバー針穿刺部位にフィルム部分の中央を合わせます。



- 4** フィルムを皮膚に密着させるように、矢印の向きで空気を押し出しながらかみ貼します。



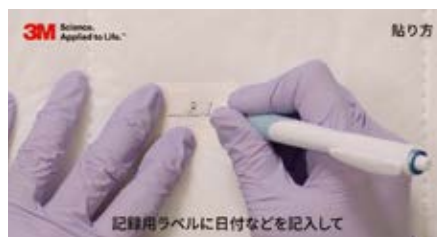
- 5** 輸液チューブにドレッシングの切り込みを合わせ、上からつまみ、Ω固定します。



- 6** 周囲をしっかり密着させ、全体を貼付した後、フィルム部分を押しえながら、ゆっくりとフレーム部分を剥がします。



- 7** 付属の固定用テープの切り込みをカテテルの下からかみ合わせるように貼付します。

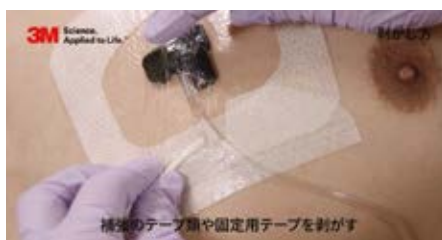


- 8** 付属の記録用ラベルに日付などを記入して、



- 9** 観察の妨げにならない位置に貼付します。

剥がし方



1 補強のテープ類や固定用テープを剥がします。手袋をはめた指の腹でなでるようにすると剥がしやすくなります。



2 ドレッシング材を、約180°に折り返し、皮膚を抑えながらゆっくりと剥がします。ヒューバー針が抜けそうな場合には、針を押さえながら剥がします。

※ 本資料は使用方法の一例であり、本品およびカテーテル等の添付文書、取扱説明書をご確認の上、個々の患者背景及び状態を含めた医師の総合的なご判断のもとで、固定方法をご検討ください。

販売名:テガダーム コンフォート フィルムドレッシング 届出番号:13B1X1010900233

3M、テガダームは、3M社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社
ヘルスケアカンパニー

医療用製品事業部

<http://go.3M.com/medical-jp/>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2019. All Rights Reserved.
CAPT-058-A

2019年5月発行

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-011-321**

8:45~17:15 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)
全国どこからでも市内料金でご利用いただけます